

新潟市国語部

部長 田中 正栄（上山小）

1 研究主題

生きてはたらく「国語の力」の育成 — 「読む力」を高める言語活動の工夫—

2 研究主題設定の意図

中央教育審議会答申では、「実生活で生きてはたらし、各教科等の学習の基本ともなる国語の能力を身に付けること」が強調され、各教科等の学習では、多様な読む力が求められている。

そこで、本年度は特に「読む力」を高める言語活動の工夫に焦点を当て、そこに迫るための方策を以下の視点から探った。

- ・単元で指導すべき「読む力」の明確化
- ・「読む力」を指導するのにふさわしい言語活動の在り方
- ・言語活動を通して「読む力」を育成する指導過程の工夫

これらの視点を踏まえ、設定した言語活動の有効性を研究授業を通して検証した。

3 事業の実際

○5月 研究部役員会

- ・国語部事業計画，研究計画の検討

○6月 地区別の打ち合わせ

- ・年間の事業計画，授業者の決定
- ・役割分担

○7月 新教材研修会

○8月 講演会

- ・講師 筑波大学附属小学校 二瓶弘行 様
- ・演題「新教材，こう授業する」
- ・会場 新潟県民会館

○9月 指導案検討会1

○11月 指導案検討会2

○12月 研究授業

- ・東地区・・・・・・1年「花さかじい」武藤節子 教諭（木戸小）
4年「世界一美しいぼくの村」津野友美子 教諭（早通南小）
6年「未来に生かす自然のエネルギー」中野裕己 教諭（東中野山小）
- ・中央地区・・・・・・2年「かさこじぞう」金川千穂 教諭（大淵小）
3年「木かげにごろり」本多尚江 教諭（荻川小）
6年「ヒロシマのうた」小林久代 教諭（万代長嶺小）
- ・西地区・・・・・・2年「かさこじぞう」堀田雄大 教諭（巻南小）
4年「くらしの中の和と洋」滝澤隆幸 教諭（岩室小）
6年「ヒロシマのうた」市橋良太 教諭（中之口西小）

○1月 地区別全体会

- ・今年度の研修のまとめと反省

○2月 研究部役員会

- ・今年度の研修のまとめと次年度の方向